

平成27年度 施策評価表

課・グループ名	生涯学習課学校教育グループ
---------	---------------

作成年月日：平成28年8月29日

施策名	③高等学校の充実と支援 3-2-③
------------	-------------------

1. 施策の現状分析及び展開方向

政策・施策の体系	大項目	中項目	小項目
	3. 地域に根ざした教育と文化の高いまちづくり	(2) 農村環境を活かした学校教育の推進	③高等学校の充実と支援
①施策のねらいと展開方向	<ul style="list-style-type: none"> ●南幌高校が目指す「魅力ある」学校づくりの取組みに対して、南幌高校振興協議会を通じて支援します。 ●高校生の通学費の一部を助成し、子どもの教育に係る保護者の経済的負担を支援します。 		
②施策の現状と課題	<p style="text-align: center;">現 状</p> <ul style="list-style-type: none"> ●南幌高校では、以前より募集定員に満たない状態が続いており、平成25年度の入学選抜の結果、2学級から1学級となり、北海道教育委員会からは、今後の中学校卒業生数の状況等から、平成26年度から平成27年度について1学級とする公立高等学校配置計画が決定しています。 ●南幌高校では、ボランティア活動への積極的な参加、住民への公開授業の実施、学校広報誌の町内全戸配布等、地域の学校としての定着と充実に努めています。また、生徒指導の徹底、検定、資格の取得、インターンシップ活動及び平成24年度より2学年生徒全員に居宅介護従事者3級取得の取組みを行うとともに、進路指導の充実強化に努めています。 ●南幌中学校から南幌高校への進学率は低く、町外の高校への進学者が多い状況にあります。 	<p style="text-align: center;">課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ●南幌高校への進学率を高めるため、地域に根ざした特色ある学校づくりを進める必要があります。 ●進学及び就職等の進路充実に図り、特色ある教育活動の展開や魅力ある学校づくりが求められています。 ●町外の高校へ通学させている保護者にとって通学費が負担となっています。 	

2. まちづくりの成果指標の設定、達成状況

① 成果指標	設定の意図		まちづくりの成果指標名			数値化	
	・南幌高校の間口数を確保しながら、高校を存続していくため、代替指標を設定している。	成果指標	(総合計画・施策評価)			可能	可能
						○	未計測
			代替指標 ※成果指標がない場合			指標の設定	
南幌高校の間口数			○	可能			
※施策目的(施策の意図)の達成状況を把握するための指標を記載しています。							
② 指標データ	単位	過年度実績			評価年度	目標年度	達成率増減の理由
		H24	H25	H26	H27	H28	
目 標	間口	2	2	1	1	1	
実 績	間口	2	1	1	1		
達成率	%	100.0	50.0	100.0	100		
評価視点		評価結果				理由、課題・問題点	
③ 施策の達成状況		A 計画目標に向けて順調に推移 (目標達成は十分に可能である)				施策の達成度	北海道教育委員会の公立高等学校配置計画により、平成31年度までは、1学級の募集間口となっている中、募集定員に対して欠員が続いている状況であり、南幌高校への入学者数を高めるため、「魅力ある」学校づくりを支援する必要がある。
		B 計画目標に向けて概ね順調に推移 (目標達成は可能である)					
		C 計画目標に向けての進捗はやや遅れている (目標達成が遅れる可能性がある)				C	
		D 計画目標に向けての進捗は遅れている (目標達成は難しい)					

